

**令和5年度 エネルギー産業創出促進事業補助金
(デジタル技術関連ビジネスの実証実験) 交付決定案件の概要**

計画名称	AIを活用した多色・深度に対応できる「グレードアップAI検査システム」の外販拡大に向けた実証実験
事業者名（所在地）	錦城護謨株式会社（八尾市）
計画の概要	<p>昨年度開発したAI検査システムでは、ゴムやプラスチックの多色（濃い色）の異物や汚れを検知することができなかった。</p> <p>本事業では、その課題解決を目指し、改良版「グレードアップAI検査システム」を活用し、ゴム・プラスチックメーカー各社から入手した多色（特に濃い色）・異形品の自動検査を行う実証実験を実施し、アルゴリズムの最適化等、技術的な課題を検証する。</p>

計画名称	メッシュ状配置の小型IoT降雨計を用いたゲリラ豪雨の地域・時間変位観測実証
事業者名（所在地）	TST ジャパン株式会社（大阪市）
計画の概要	<p>気候温暖化に伴うゲリラ豪雨等の異常気象は定常化してきているが、降雨予想のために必要な気象データが十分に蓄積されていないという課題がある。</p> <p>本事業では、縦型オールインIoT降雨計を府内複数箇所に設置し、計測データをクラウドに蓄積するとともに、各地域での降雨変移および降雨地域変移をデータ化。本データが、気象予測、防災・減災等への利用が可能かを検証する。</p>

計画名称	農林業ロボット自動走行技術の実証
事業者名（所在地）	株式会社デザイオ（京都府京都市）
計画の概要	<p>スマート農林業を求める社会的ニーズは非常に高く、悪環境でのロボット自動走行化が求められるも、実効的な実証試験が十分に行われていない。</p> <p>本事業では、100kg超荷重積載可のクローラ走行EVロボットを用いて、高精度衛星測位とレーザースキャンSLAM技術を融合したハイブリッド測位で林道内自動走行を実施。悪路・不整地環境でも周囲の状況を認識し、正しく自動走行可能な実効的技術を確立すると共に、効果を検証する。</p>

計画名称	世界へ羽ばたけ！日本の教育の力 オリジナルストーリーで楽しく学ぶ「かんじいPT」の実証実験
事業者名（所在地）	株式会社 LearnMore（大阪市）
計画の概要	<p>従来の小学校教育現場では1つの漢字につき40字程度書いて覚えるが、漢字が苦手な子どもからすれば勉強嫌いになる大きな要因の一つとなっている。</p> <p>本事業では、楽しく漢字を学ぶことができるAI搭載アプリ「かんじいPT」を実験的に運用し、親子で楽しく漢字学習ができる実証実験を実施。利用者アンケートや利用後の小テスト分析を通じ、学習効果測定との相関関係、漢字学習に対する意識の変化等について検証する。</p>